



手宮地区小学校

《第2号》平成26年4月発行

統合協議会ニュース

◆ 第2回統合協議会を開催しました ◆

3月26日（水）第2回「手宮地区小学校統合協議会」を開催しました。統合校のグランドデザインを検討する『企画会議』を設置し、昨年9月から4回の会議を開く中、このたび取りまとめた統合校のグランドデザイン（案）について協議し、原案どおり了承しました。また、今後、統合に関する個別の課題やその具体的な取組について協議・検討をしていくため、三つの部会を設置することとなりました。

～ 手宮地区統合小学校 グランドデザイン ～

めざす学校像

- 知・徳・体のバランスのとれた教育を推進し、社会で生きる基礎学力やコミュニケーション能力を育む学校
- 保護者や地域と協働しながら、児童の成長を支えていく学校
- 歴史的な背景をもとに、地域や学校に愛着や誇りをもてる学校

取組の方向性

＜確かな学力＞

- ・指導方法の工夫
- ・補充学習の取組
- ・子どもの意欲が高まる学習活動

＜豊かな心＞

- ・読書活動の推進と魅力ある図書室運営
- ・規範意識の醸成
- ・道徳教育の充実

＜健やかな体＞

- ・施設の有効利用と体力づくり
- ・食育等の推進
- ・生活習慣の定着

＜地域との連携＞

- ・保護者や地域への情報発信と学校の公開
- ・学校支援ボランティアとの連携と協力
- ・保護者や町会との連携と協力
- ・幼保小中高の連携の取組

＜教育環境の活用＞

- ・オープン教室や特別教室の有効活用
- ・地域の教育施設、人材等を活かす取組
- ・地域素材を活用したふるさと学習

統合校のグランドデザインを決定

学校・保護者・地域が連携した学校づくりを！

協議会では、統合校のグランドデザインを作成し、それに基づく新しい学校づくりを進めることとして、昨年9月以降、企画会議で原案づくりを行ってきました。事務局から、企画会議での検討経過について説明するとともに、井村副会長から、正副会長で取りまとめて企画会議で検討されたグランドデザイン(案)などについて説明がありました。



《企画会議での検討経過と概要》

- 第1回企画会議 (H25.9.3)
 - ・グランドデザイン(案)の作成イメージ、児童や保護者、地域の方々の思いや意見を把握する観点で、アンケートの実施について検討
- 第2回企画会議 (H25.10.1)
 - ・アンケートの内容について検討 ⇒ 10~11月に、児童・保護者・関係町会を対象に実施
- 第3回企画会議 (H25.12.11)
 - ・アンケート結果の報告と意見交換 ⇒ これまでの議論を基に、正副会長でグランドデザインの素案を作成
- 第4回企画会議 (H26.3.3)
 - ・素案をベースに協議し、グランドデザイン(案)を決定

グランドデザイン(案)のポイント

アンケート結果や企画会議での意見を踏まえ、児童・保護者・地域の皆さんの統合校に対する思いや願いを反映するよう留意して原案を作成

- ◆学校として欠くことのできない“知・徳・体”のバランスをとりながら、教育を推進していく
- ◆保護者・地域と連携し、児童の成長を支えていく
- ◆手宮地区の歴史や人材、施設を活かしていく

協議会での主な意見と正副会長の説明

- ① 「確かな学力」で指導方法の工夫や補充学習の取組など、先生が協力的にやらなければならないと思うが、できるのですか。
⇒子供たちに学力をつけさせるのが先生の仕事ですから、一般の先生も含め、やっていかなければならないと考えています。
- ② アンケートでの意見・要望に、子供たちの基礎学力の定着と学力保証とあるが、学力の保証というのはできるのですか。
⇒その学年で覚えなければならない漢字や計算など、例えば最低8割くらいは身に付けさせることを目指すとか、全国学力・学習状況調査や標準学力検査で全国平均を超えるとか、客観的な目標を立て、指導方法の工夫など様々な取組を行っていきたくと考えています。
- ③ 「地域との連携」で幼保小中高の連携の取組とあるが、特に中学校、高校とは、どのような取組が考えられますか。
⇒中学校の先生が小学校に来て授業をしたり、逆に小学校の先生が中学校に行き卒業した子供たちの様子を見たりすることも考えられます。また、手宮西小では、長期休業中に桜陽高校の生徒さんがボランティアで勉強を見てくれており、こうした取組も考えていきたくと思います。

以上、協議の結果、グランドデザインが了承されました。
(グランドデザインは表面をご覧ください)

三つの部会を設置

決定したグランドデザインを基に、今後、具体的な取組について検討していくこととなりますが、効率的な運営を図るため、個別課題ごとに検討する部会(左記参照)で原案や考え方をまとめた上で、協議会に諮っていくこととしました。

委員の皆さんから、特別支援学級に関して、部会に関係する先生が参加するなど配慮してほしいとの要望があり、『学校づくり部会』の検討事項に明記するとともに、知見を有する委員以外の方の参加も考えたい旨説明しました。また、各部会の所属は、正副会長に一任することで了承されました。

(1)「校名・校歌・校章に関する部会」

- ・校名・校歌・校章に関すること

(2)「学校づくり部会」

- ・教育目標及び特色ある学校づくりに関すること
- ・学校行事に関すること
- ・教材・教具に関すること
- ・児童の事前交流に関すること
- ・特別支援学級に関すること

(3)「学校支援部会」

- ・通学の安全確保に関すること
- ・学校と地域の連携に関すること
- ・PTAの組織づくりに関すること

◆問合せ◆ 事務局 小樽市教育委員会 適正配置担当
電話 0134-32-4111(内線 537) FAX 0134-33-6608
Eメール gakko-tekisei@city.otaru.lg.jp

第3回統合協議会の日程については、決まり次第、市ホームページでお知らせします。